

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	
定時株主総会	毎年3月31日
期末配当	毎年3月31日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
インターネット	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
ホームページURL	

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



ホームページアドレス <http://www.kk-mitsuboshi.co.jp>



ユニバーサルデザイン(UD)の
考えに基づいた見やすいデザイン
の文字を採用しています。



★★★ 2018 Business Report

第74期 中間報告書

平成30年4月1日～
平成30年9月30日

証券コード 5820



企業理念

三ツ星は「誠意・熱意・創意」を基本姿勢とし、品質・価格・物流の最適化を図り、お客様により高い価値を提供してまいります。

電線事業

素材を究めた信頼性で 業界トップシェアを獲得

多彩な製品ラインナップ。あらゆる現場のニーズに対応します。
キャブタイヤケーブルをはじめとする各種電線は、天然ゴム・合成ゴム・プラスチックなどを主原料としています。三ツ星では、これら素材の特性を最大限に引き出し、つねに高品質な製品を生産し続け、多くのお客様より高い信頼を獲得してきました。これからも製品ラインナップを豊富に取り揃えることで、あらゆる現場でのニーズに対応。過酷な用途に耐え、作業の効率化や安全性、省コスト化に貢献できる製品づくりを目指します。



ポリマテック事業

お客様との共同開発で高付加価値製品を創造

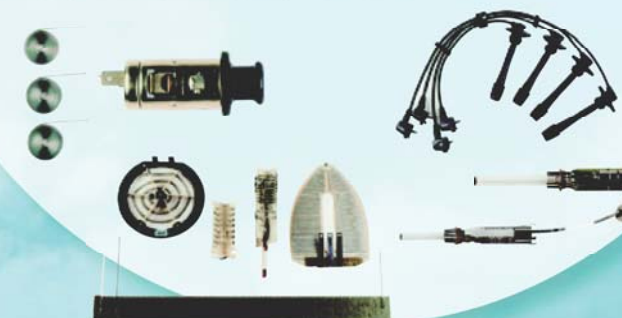
ポリマテック事業部門ではお客様からの商品企画について、その構想段階から製品設計、試作等の共同開発を行い、製品を納入するという受注生産を基本としてお客様とともに歩む姿勢を貫いています。
主製品としては建築用ガasket類・手摺り・配線カバー・幅木などで、施工性の良さと品質面等で高い評価を得ています。
また、環境対応というテーマからプラスチック廃材の再生利用にも力を入れ取り組んでおり、社会的貢献の面からもその役割は重要なもので、さらなる取り組みを推進しています。



電熱線事業

電熱線分野で開発した高度の品質と技術を保有 高品質の製品とサービスを提供いたします

電熱線・抵抗線で線径0.04mmまでの極細線を量産製造し、品質面および技術面でお客様から高い評価をいただいております。さらに、お客様のニーズに応えるため、0.02mmまでの極細線の製造も可能にしました。また、伸線および圧延のコア技術を多角的に展開し、モリブデン帯の製造やハステロイ、インコネル、インコロイといった高機能材料の伸線・圧延等にも積極的に取り組んでいます。



株主の皆様へ

To Our Stockholders

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第74期第2四半期連結累計期間(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)の事業の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

代表取締役社長 競 良一



■ 事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策の効果もあって、雇用、所得環境の改善が続くなかで個人消費も持ち直してきており、緩やかに回復してきております。

一方、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国・アジア新興国等の経済の不確実性による影響、相次いで発生している自然災害の経済に与える影響に留意する必要があります。

当社グループに関連する経営環境につきましては、設備投資は、企業収益の改善や成長分野への対応により増加傾向にあり、公共投資においても底堅く推移しております。また、新設住宅着工件数はおおむね横ばいとなっております。

このような状況の中、当社グループの売上高につきましては、主原材料である銅価格が前年同期比で上昇したものの、主要得意先への販売が伸び悩んだこともあり、前年同期並となりました。

営業利益につきましては、高付加価値製品の販売の伸び悩みや販売費及び一般管理費における手数料や地代家賃の増加の影響により前年同期より減少しました。

経常利益につきましては、上記理由により減少しました。

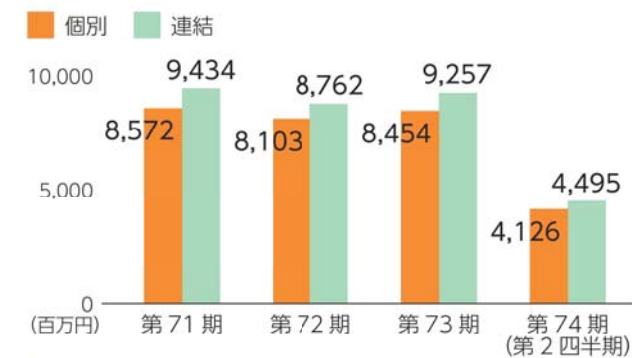
親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前期発生の特別利益の減少や法人税等合計額が増加したことにより前年同期より減少しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,495百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は167百万円(前年同期比27.3%減)、経常利益は165百万円(前年同期比27.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は101百万円(前年同期比69.9%減)となりました。

財務ハイライト

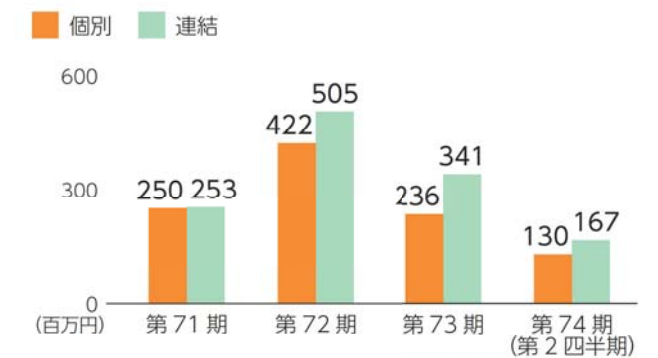
Financial Highlights

売上高



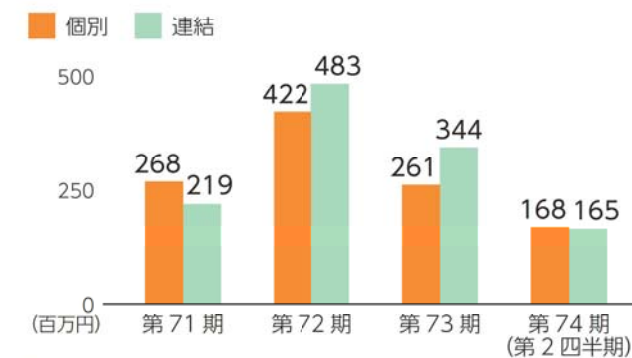
電線事業および電熱線事業では増収となりましたが、ポリマテック事業において減収となったため、グループ全体では前年同期に比べ減収となりました。

営業利益



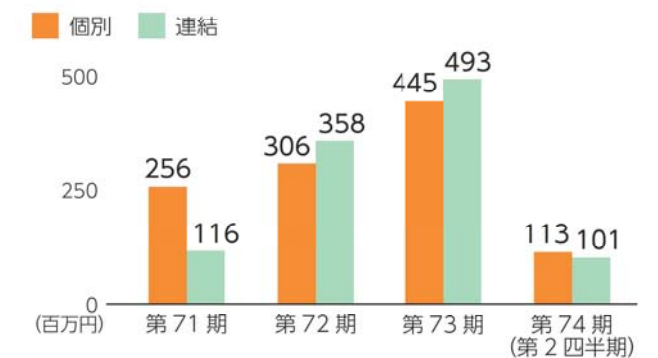
グループ全体で減益となったため、前年同期に比べ減益となりました。

経常利益



高付加価値製品の販売の伸び悩みや手数料および地代家賃の増加の影響により前年同期に比べ減益となりました。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



前期発生の特別利益の減少や法人税等合計額が増加したことにより、前年同期に比べ減益となりました。

事業別の概況

Segment Information

電線事業



売上高の推移



商品紹介

業界トップシェアを誇る 【キャブタイヤケーブル】

600V以下の移動用電気機器、配線等に使用されるキャブタイヤケーブルを主製品とし、その他多目的産業用キャブタイヤケーブル、溶接用ケーブルなど、産業用電線なら三ツ星という定評をいただいております。

当第2四半期連結累計期間の活動報告

当事業の主要な市場である建設・電販向けの売上は、東京オリンピック需要、自然災害（西日本豪雨、台風など）での復旧工事需要などで業界全体の出荷量は増えてはいるものの、当事業の主要販売品である、ゴム電線の出荷量は前年同期比で減少しております。しかし、銅価格が昨年よりも高く推移したこともあり、売上高は、3,002百万円と増加する結果となりました。

利益面につきましては、合成ゴム電線加工品の出荷量が増加したこととプラスチック電線の原材料価格上昇分のうち3%程度価格へ転嫁できましたが、子会社であるMitsuboshi Philippines Corporation製品の生産量が減少したことより、加工費などの費用が増加したため営業利益は121百万円となりました。

ポリマテック事業



売上高の推移



商品紹介

オフィスから暮らしまで、幅広いニーズと市場住宅建材からOA機器分野、産業資材分野まで、省コスト仕上げの高品質により高い評価を得ています。木材複合樹脂やプラスチック廃材を再生利用した製品は、これからの環境対応というテーマからも注目されています。

当第2四半期連結累計期間の活動報告

当事業に関連のある新設住宅着工件数が前年同期比1.0%減少した影響と、新規顧客獲得が遅効してしまった結果、全体の売上高は1,129百万円となりました。

利益面につきましては、生産性の改善や材料ロスの低減等に取り組みましたが、売上高の減少および原材料・副資材・運送費の値上がり分の一部しか価格転嫁できなかったため、営業利益は22百万円となりました。

電熱線事業



売上高の推移



商品紹介

伸線・圧延技術力を活用した事業展開

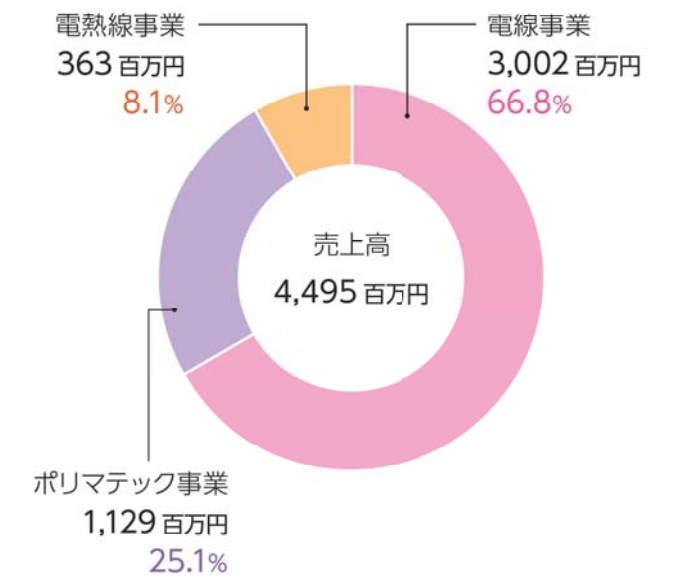
どこの家庭にもあるヘアドライヤーやアイロン、冷蔵庫、テレビといった家電製品向け製品のほか、自動車のシガレットライターや高圧ケーブル、電子機器向けの製品を開発するなど、幅広い分野での活用が期待されます。

当第2四半期連結累計期間の活動報告

一部の海外向け販売および白物家電向けヒーター用途が減少傾向で推移しましたが、産業機器向けおよび抵抗器向け需要が引き続き好調であったことに加え、前年度後半に獲得しました自動車関連需要での受注増により売上高は363百万円となりました。

利益面につきましては、生産性の改善等に取り組みましたが、比較的付加価値の高いニッケル系銅種および帯製品の販売が減少したことや工場移転の検討に伴う経費増により営業利益は23百万円となりました。

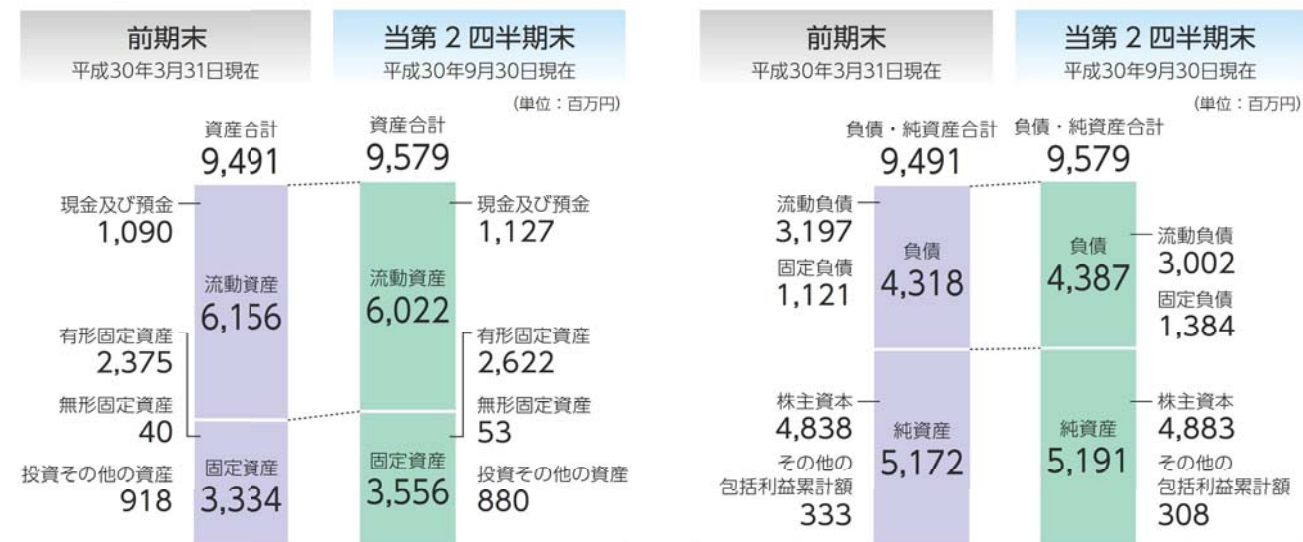
売上高構成比



連結財務諸表

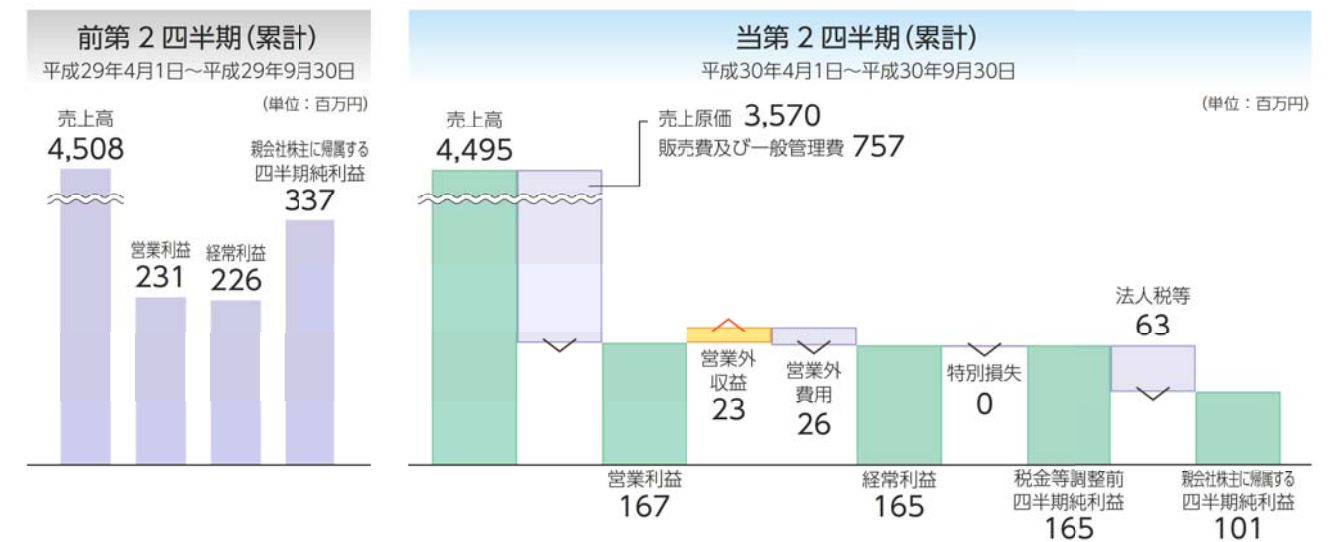
Consolidated Financial Statements

■ 連結貸借対照表

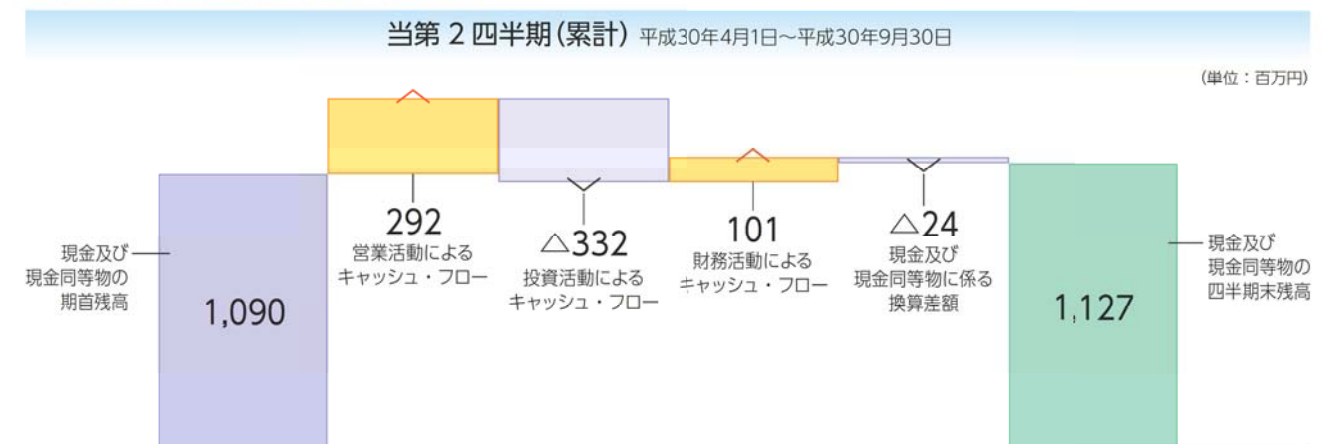


(注) 前期末の数値は、税効果会計に係る会計基準の一部改正の適用により、繰延税金資産を流動資産から固定資産に組み替えています。

■ 連結損益計算書



■ 連結キャッシュ・フロー計算書



ポイント解説

■ 総資産額

前期末に比べ、87百万円増加し、95億79百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加があったことによるものです。

■ 負債総額

前期末に比べ、68百万円増加し、43億87百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加があったことによるものです。

■ 純資産総額

前期末に比べ、19百万円増加し、51億91百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加があったことによるものです。

株式の状況／会社概要

Stock Information / Corporate Profile

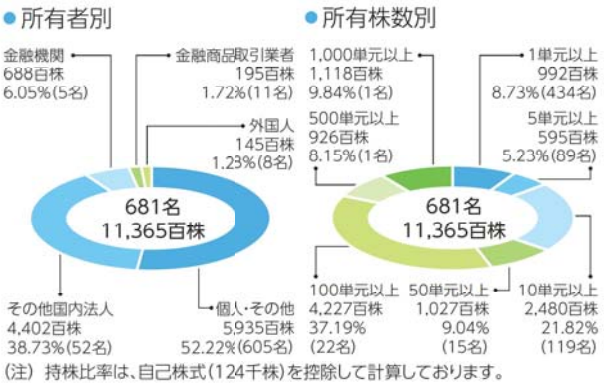
株式の状況 (平成30年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 3,800,000株
- 発行済株式の総数 1,141,917株
(自己株式124,738株を除く。)
- 株主数 780名
- 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ツカモト	111,800	9.79
スリースター有限会社	92,630	8.11
津田電線株式会社	38,600	3.38
加藤清行	33,600	2.94
舟橋盛彦	31,000	2.71
三井住友信託銀行株式会社	29,400	2.57
西崎ひとみ	23,045	2.02
エスアールジータカミヤ株式会社	20,400	1.79
阿部須美子	20,300	1.78
株式会社三菱UFJ銀行	20,150	1.76

(注) 1. 上記のほか、当社が自己株式124,738株を保有しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況 (単元株以上)



主要な事業内容

当社グループは、次の製品の製造・販売および仕入商品の販売を行っております。

事業部門	主 要 品 目
電線事業	天然ゴムキャブタイヤケーブル、合成ゴムキャブタイヤケーブル、架橋ポリエチレンケーブル、溶接用ケーブル、制御用ケーブル、プラスチックキャブタイヤケーブル、プラスチックコード、その他
ポリマテック事業	プラスチック押出成形品、射出成形品、真空成形品、高機能チューブ、LED関連商品、その他
電熱線事業	電熱線・帯、その他

役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役社長 競 良 一
執行役員 取締役 金城 安 弘
執行役員 取締役 松 山 元
執行役員 取締役 (監査等委員) 村 角 末 義 (社外)
執行役員 取締役 (監査等委員) 中 尾 巧 (社外)
執行役員 取締役 (監査等委員) 大 林 良 寛 (社外)
執行役員 取締役 (監査等委員) 下 川 浩 司 (社外)
執行役員 岡 橋 一 明

(注) 取締役(監査等委員)村角末義氏、中尾巧氏および大林良寛氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

従業員の状況(当社グループ) (平成30年9月30日現在)

253名(63名)

従業員数は就業人員であり、臨時雇用者は()内に6ヶ月間の平均人員を外数で記載しております。

ネットワーク

Network



主要な事業所

当社

本 社 〒543-0001
大阪市天王寺区上本町五丁目3番16号
TEL 06(6762)6953(代表)

大 阪 支 店 (電 線 事 業 部)
大 阪 営 業 所 (ポリマテック事業部)

〒543-0001
大阪市天王寺区上本町五丁目3番16号
(電 線 事 業 部) TEL 06(6762)6931(代表)
(ポリマテック事業部) TEL 06(6762)6934(代表)

東 京 支 店 (電 線 事 業 部)
東 京 営 業 所 (ポリマテック事業部)

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目2番1号
リーラック第一ビル
6F (電線事業部)
5F (ポリマテック事業部)
(電 線 事 業 部) TEL 03(6897)8660(代表)
(ポリマテック事業部) TEL 03(6897)8663(代表)

九 州 営 業 所 〒815-0081
福岡市南区那の川一丁目9番19号
TEL 092(526)2615(代表)

名古屋営業所 〒465-0095
名古屋市名東区高社1-253
一社プラザ4階402号室
TEL 052(760)4636(代表)

滋 賀 工 場 〒520-3306
滋賀県甲賀市甲南町柑子1061-3
TEL 0748(86)6104(代表)

羽 曳 野 工 場 〒583-0867
大阪府羽曳野市河原城534番地
TEL 072(939)4561(代表)

シルバー鋼機株式会社

本 社 〒140-0014
東京都品川区大井1-42-2
シルバービル
TEL 03(3773)9481(代表)

MITSUBOSHI PHILIPPINES CORPORATION

(フィリピン共和国) LOT11 BLOCK12 FIRST CAVITE
INDUSTRIAL ESTATE
BRGY.LANGKAAN,DASMARINAS,
CAVITE,PHILIPPINES4114